

2006 年度

科目名 文化財学課題研究 (文化交流史の研究)	対象学科・学年 研究科文財(前)1 回生 研究科文財(後)1 回生	担当者 北野 耕平		
授業テーマ 古代東アジアにおける金属器を主とした文化の交流				
授業の概要と目標 近年、中国古代文明が黄河流域だけでなく、華中内陸部の長江流域でも顕著に発展していたことが明らかとなりました。両者は対立と交流を繰り返して高度な文明を形成し、その発展は朝鮮半島など周辺地域にも及びます。朝鮮半島では土着の韓族のほかには北方騎馬民族と融合した新しい勢力も南下を始めます。1980～2000 年代初頭にかけて高句麗の文化遺跡が調査され、長足の進歩を遂げました。これらの影響は当時倭といわれた日本にも及びましたが、金属器などの発展を通じて実証的に学んでいきます。				
評価方法 学期末レポートの成績と毎時間の講義内容についての簡単なレポートとを総合して評価します。				
テキスト なし	著者	出版社		
参考書 東アジアと日本の考古学 I 巻～V 巻 集安高句麗王陵 古代の鉄生産と渡来人	著者 後藤・茂木編 傅佳欣 他 花田勝広	出版社 同成社 文物出版社 雄山閣		
授業スケジュール・内容				
<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 東アジアの文化交流史概観 2. 古代中国における青銅器の展開 (1) 3. 古代中国における青銅器の展開 (2) 4. 古代中国における青銅器の展開 (3) 5. 古代中国における青銅器の展開 (4) 6. 漢代における鉄器文化 (1) 7. 漢代における鉄器文化 (2) 8. 漢代における鉄器文化 (3) 9. 漢代における鉄器文化 (4) 10. 朝鮮半島の青銅器文化 11. 朝鮮半島の鉄器文化 12. 日本の弥生文化の始源 13. 稲作農耕の起源と伝播ルート 14. 弥生時代の青銅器 (1) 15. 弥生時代の青銅器 (2) 16. 弥生時代の青銅器 (3) 17. 前方後円墳と三角縁神獣鏡 (1) 18. 前方後円墳と三角縁神獣鏡 (2) 19. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (1) 20. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (2) 21. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (3) 22. 朝鮮三国と倭の騎馬文化 (1) 23. 朝鮮三国と倭の騎馬文化 (2) 24. 渡来人の集落と技術 (1) 25. 渡来人の集落と技術 (2) 26. 渡来人の集落と技術 (3) 27. 倭国における新しい変革 (1) 28. 倭国における新しい変革 (2) 29. 倭国における新しい変革 (3) 30. 東アジアの中の古代日本 </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 20px;"> 人類文化と金属器の果たした役割 青銅製品の出現と意義 祭器の鑄造と文様の展開 黄河文明と長江文明の対立と交流 三星堆文明の発見とその意義 漢代製鉄と鑄造遺跡 鑄鉄から鋼鉄冶煉技術への進歩 鉄官制度の展開と楽浪郡治設置の影響 百鍊鋼と山東出土画像石の武器制作工程 中国東北部の金属器文化の南下と青銅製品 治鉄遺跡の調査と鉄器の特色 前5世紀説と前10世紀新説の再検討 多元ルート説と農耕具からみた考察 銅鏡と武器・利器・農耕具 倭出土の中国鏡と仿製鏡をめぐる問題 倭における青銅器の鑄造と社会的意義 前期前方後円墳の分布と銅鏡 三角縁神獣鏡はどこまで解明されたか 倭の鉄資源供給をめぐる諸問題 近年の高句麗遺跡の調査で判明した事実 5世紀の古墳副葬品に表われた顕著な変化 騎馬の登場は倭に何をもたらしたか 鍍金馬具・武具の出現と背景 渡来人は新しい技術として何をもたらしたか 畿内の鍛冶工房の分布と遺構 倭政権の権力基盤をめぐる問題 仏教渡来による文化的、技術的革新 仏教伽藍建築の登場と変革 鉄製錬と銅冶金の開始とその意義 古代日本と周辺諸国との文化交流の推移 </td> </tr> </table>			<ol style="list-style-type: none"> 1. 東アジアの文化交流史概観 2. 古代中国における青銅器の展開 (1) 3. 古代中国における青銅器の展開 (2) 4. 古代中国における青銅器の展開 (3) 5. 古代中国における青銅器の展開 (4) 6. 漢代における鉄器文化 (1) 7. 漢代における鉄器文化 (2) 8. 漢代における鉄器文化 (3) 9. 漢代における鉄器文化 (4) 10. 朝鮮半島の青銅器文化 11. 朝鮮半島の鉄器文化 12. 日本の弥生文化の始源 13. 稲作農耕の起源と伝播ルート 14. 弥生時代の青銅器 (1) 15. 弥生時代の青銅器 (2) 16. 弥生時代の青銅器 (3) 17. 前方後円墳と三角縁神獣鏡 (1) 18. 前方後円墳と三角縁神獣鏡 (2) 19. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (1) 20. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (2) 21. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (3) 22. 朝鮮三国と倭の騎馬文化 (1) 23. 朝鮮三国と倭の騎馬文化 (2) 24. 渡来人の集落と技術 (1) 25. 渡来人の集落と技術 (2) 26. 渡来人の集落と技術 (3) 27. 倭国における新しい変革 (1) 28. 倭国における新しい変革 (2) 29. 倭国における新しい変革 (3) 30. 東アジアの中の古代日本 	人類文化と金属器の果たした役割 青銅製品の出現と意義 祭器の鑄造と文様の展開 黄河文明と長江文明の対立と交流 三星堆文明の発見とその意義 漢代製鉄と鑄造遺跡 鑄鉄から鋼鉄冶煉技術への進歩 鉄官制度の展開と楽浪郡治設置の影響 百鍊鋼と山東出土画像石の武器制作工程 中国東北部の金属器文化の南下と青銅製品 治鉄遺跡の調査と鉄器の特色 前5世紀説と前10世紀新説の再検討 多元ルート説と農耕具からみた考察 銅鏡と武器・利器・農耕具 倭出土の中国鏡と仿製鏡をめぐる問題 倭における青銅器の鑄造と社会的意義 前期前方後円墳の分布と銅鏡 三角縁神獣鏡はどこまで解明されたか 倭の鉄資源供給をめぐる諸問題 近年の高句麗遺跡の調査で判明した事実 5世紀の古墳副葬品に表われた顕著な変化 騎馬の登場は倭に何をもたらしたか 鍍金馬具・武具の出現と背景 渡来人は新しい技術として何をもたらしたか 畿内の鍛冶工房の分布と遺構 倭政権の権力基盤をめぐる問題 仏教渡来による文化的、技術的革新 仏教伽藍建築の登場と変革 鉄製錬と銅冶金の開始とその意義 古代日本と周辺諸国との文化交流の推移
<ol style="list-style-type: none"> 1. 東アジアの文化交流史概観 2. 古代中国における青銅器の展開 (1) 3. 古代中国における青銅器の展開 (2) 4. 古代中国における青銅器の展開 (3) 5. 古代中国における青銅器の展開 (4) 6. 漢代における鉄器文化 (1) 7. 漢代における鉄器文化 (2) 8. 漢代における鉄器文化 (3) 9. 漢代における鉄器文化 (4) 10. 朝鮮半島の青銅器文化 11. 朝鮮半島の鉄器文化 12. 日本の弥生文化の始源 13. 稲作農耕の起源と伝播ルート 14. 弥生時代の青銅器 (1) 15. 弥生時代の青銅器 (2) 16. 弥生時代の青銅器 (3) 17. 前方後円墳と三角縁神獣鏡 (1) 18. 前方後円墳と三角縁神獣鏡 (2) 19. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (1) 20. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (2) 21. 倭と朝鮮三国・伽耶との交流 (3) 22. 朝鮮三国と倭の騎馬文化 (1) 23. 朝鮮三国と倭の騎馬文化 (2) 24. 渡来人の集落と技術 (1) 25. 渡来人の集落と技術 (2) 26. 渡来人の集落と技術 (3) 27. 倭国における新しい変革 (1) 28. 倭国における新しい変革 (2) 29. 倭国における新しい変革 (3) 30. 東アジアの中の古代日本 	人類文化と金属器の果たした役割 青銅製品の出現と意義 祭器の鑄造と文様の展開 黄河文明と長江文明の対立と交流 三星堆文明の発見とその意義 漢代製鉄と鑄造遺跡 鑄鉄から鋼鉄冶煉技術への進歩 鉄官制度の展開と楽浪郡治設置の影響 百鍊鋼と山東出土画像石の武器制作工程 中国東北部の金属器文化の南下と青銅製品 治鉄遺跡の調査と鉄器の特色 前5世紀説と前10世紀新説の再検討 多元ルート説と農耕具からみた考察 銅鏡と武器・利器・農耕具 倭出土の中国鏡と仿製鏡をめぐる問題 倭における青銅器の鑄造と社会的意義 前期前方後円墳の分布と銅鏡 三角縁神獣鏡はどこまで解明されたか 倭の鉄資源供給をめぐる諸問題 近年の高句麗遺跡の調査で判明した事実 5世紀の古墳副葬品に表われた顕著な変化 騎馬の登場は倭に何をもたらしたか 鍍金馬具・武具の出現と背景 渡来人は新しい技術として何をもたらしたか 畿内の鍛冶工房の分布と遺構 倭政権の権力基盤をめぐる問題 仏教渡来による文化的、技術的革新 仏教伽藍建築の登場と変革 鉄製錬と銅冶金の開始とその意義 古代日本と周辺諸国との文化交流の推移			